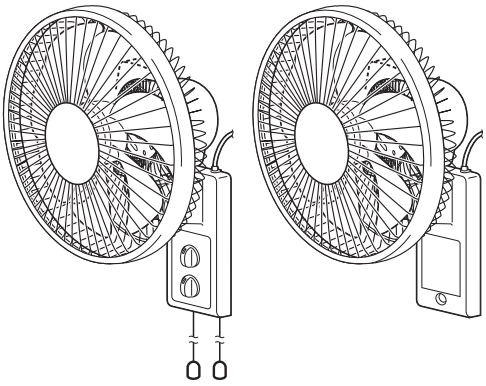
TOYOTOMI

トヨトミ30cm壁掛扇（家庭用）

型式 9458 FW-30R（メカ式）　型式 9459 FW-S30R（人感センサー付きリモコン式）

取扱説明書

（保証書付）
裏表紙に付いています。



FW-30R　　FW-S30R

このたびは、お買い求めいただき、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しく使用してください。
- この「取扱説明書」は、大切に保管してください。
- 本製品は一般家庭でのご使用を対象にしています。

目　次

安全上のご注意……1〜3
各部のなまえと梱包内容……4
組み立てかた……5
正しい設置のしかた……6
ご使用方法……6〜11
　FW-30R（メカ式）タイプ……6
　FW-S30R（人感センサー付きリモコン式）タイプ……7〜11
風向きの変えかた……11
お手入れのしかた……12
簡単な故障・異常の見分けかた……13
長年ご使用の扇風機の点検……13
仕　様……13
保管・廃棄のしかた……13
長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について……14
保証とアフターサービス……14
お客様相談窓口……14
保証書……裏表紙

長年ご使用の扇風機の点検を

愛情点検

ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

製品アンケートにご協力ください

製品アンケートはこちらです。
https://www.toyotomi.jp/survey/
※通信料などはお客様のご負担になります。

株式会社トヨトミ

9458000501

安全上のご注意(よく読んで必ずお守りください。)

●お使いになる人や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しく使用するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
●ここに示した表示は、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険(DANGER)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告(WARNING)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意(CAUTION)	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容を、次の絵表示で区分しています。

この絵表示は、「禁止」されている内容です。

この絵表示は、必ずしていただく「指示」内容です。

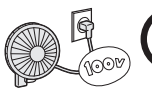
●説明文中の**「お願い」「お知らせ」**事項は、本製品を誤りなく正しくお使いいただくための内容が記載されています。

⚠危 険(DANGER)

●異常時（こげくさい等）は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、火災や感電や故障の原因になります。
また、長年使用された場合、経年劣化により部品に不具合がおこることがあります。
その状態で使用を続けますと、事故になるおそれがあります。電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談いただき、定期的に点検をご依頼ください。

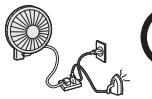
⚠警 告(WARNING)

●日本国内専用です。電源は交流100V以外で使用しない。
100V以外の電源を使うと、電気部品が過熱したり、火災や感電の原因になります。



禁止

●コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない。
タコ足配線などで定格を超えると、火災や感電や電源プラグの異常発熱や変形の原因になります。

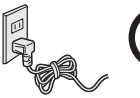


禁止

●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的(1箇月に1～2回)に掃除をしてください。

確認

●電源コードや電源プラグを破損するようなことはしない。
傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したり、重い物を載せたりしない。また、ふすまやドアに挟まない。
使用中は、結束バンドや針金などで束ねたりしない。
傷んだまま使用すると、火災や感電やショートの原因になります。

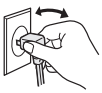


禁止

●電源プラグや操作部を濡れた手で抜き差ししたり触れない。
感電の原因になります。

ぬれ手禁止

●電源プラグの抜き差しにより本製品の運転を停止しない。
火災や感電の原因になります。



禁止

●プラスチック袋は幼児の手の届かない所に保管する。
誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。

幼児の手の届かないところに保管する

●直接水をかけたり、水につけたり、浴室内などの水のかかり易い場所や湿気の多い場所で使用しない。
水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災や感電や漏電の原因になることがあります。
水などがかかったら、使用を中止してお買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。

水ぬれ禁止

●本製品にぶら下がらない。
落下により、けがの原因になります。

禁止

●可燃性ガス（殺虫剤など）を吹きつけない。また可燃性ガスが発生する場所やたまる場所では使用しない。
万一ガスが漏れて本製品の周囲にたまると、火災や故障や変色の原因になります。

禁止

⚠警 告(WARNING)

●本製品に衣類や洗たく物等を、載せたり、近くに置かない。
可動部にからまり、故障の原因になります。

禁止

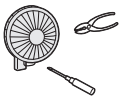
●羽根やガードをつけずに、運転しない。
けがの原因になります。
モーター軸が回り出し非常に危険です。

禁止

●モーター部のすき間や可動部のすき間、ガードの中にピンや針などの金属類、または指を入れない。
内部に触れたり、異常過熱して火災や感電やけがの原因になります。

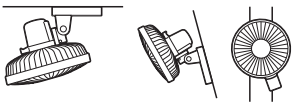
禁止

●改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**にご相談ください。



分解禁止

●次のような取り付けかたはしない。
本製品が落下し、けがや故障の原因になります。
- 天井などに取り付け、真下に向けたりしないでください。
- 本体を傾けた状態で使用しないでください。



禁止

●丈夫で垂直な壁板または柱に取り付ける。
壁面が薄い木板(10mm以下)また軟弱な新建材に直接取り付けない。
薄い木板や新建材に取り付けるときは、柱あるいは桟(さん)のある丈夫な所に取り付けてください。
落下し、けがや故障の原因になります。

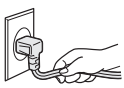
指示

●修理は、お買い求めの販売店または、弊社のお客様相談窓口**にご相談ください。**
ご自分で修理をされたときに不備があると、火災や感電等の原因になります。

実施

⚠注 意(CAUTION)

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らず、必ず電源プラグを持って抜く。
電源コードを引っ張って抜くと、コードの内部が断線して発熱・発火の原因になります。

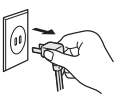


禁止

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しない。
電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形して、感電やショートや発火の原因になります。また、コンセントの差し込みがゆるいと感じたときは、工事業者に依頼してコンセントを取り替えてください。
コンセントを交換しても異常に発熱している場合はお買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**に修理をご依頼ください。

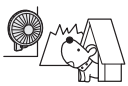
確認

●使用時以外またはお手入れ・保管をする際は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜く

●屋外で使用しない。
故障や感電の原因になります。
屋内あるいは準屋内(屋根があり、直射日光や雨が当たらない場所)で使用してください。

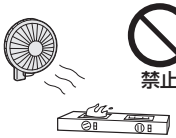


禁止

●押し入れや家具のすき間など、狭い場所では使用しない。
発熱や発火や故障の原因になります。

禁止

●次の場所では使わない。
燃焼器具の不完全燃焼、炎の立ち消え、引火などして火災・感電の原因になります。
- ガスレンジや石油ストーブに直接風があたる所。
- 雨や水しぶきのかかる所。
- 油、ほこり、金属粉の多い所。



禁止

●障害物(カーテン等)の周囲や不安定な場所では使用しない。
壁掛金具から本体がはずれ、事故や羽根の破損などの故障の原因になります。

禁止

●必ず壁に掛けて使用する。
壁に掛けずに使用すると、動作不良、故障の原因になります。

指示

●組み立てが完了するまでは、電源プラグをコンセントに差し込まない。
ガード締め付けナットやスピンナーが緩んでいると、けがや羽根割れの原因になります。

禁止

●無理やり可動部に力を加えない。
動かなくなったらそれ以上は可動させないでください。
無理に動かすと、故障や破損のおそれがあります。
羽根とガードが接触したり、故障、羽根割れの原因になります。

禁止

●部屋を閉め切ったり、燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気する。
換気が不充分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。

指示

⚠注 意(CAUTION)

●**本製品は一般家庭でのご使用を対象にしていますので、食品・動物(飼育室等)・植物(温室等)・精密機器・美術品・コンピュータールーム・医療品等の維持、管理や保存など特殊用途では使用しない。またペット用の空調機器として使用しない。**
本製品自体やこれらの物の品質低下や劣化、故障の原因になります。
予測できない事故が発生するおそれがあります。

禁止

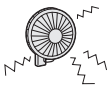
●**外出時や、人のいない場所では使用しない。**
予測できない事故が発生するおそれがあります。

禁止

●**持ち運びするときは、必ずスタンドとモーターカバーを両手でしっかりと持つ。**
手をすべらせて、落下の原因になります。

指示

●**異常な振動や異音がした場合は、使用を中止する。**
羽根やガードがはずれて部品の落下、けがの原因になります。



指示

●**市販の扇風機カバーをご使用のときは、ホコリなどの異物がつまった状態で使用しない。**
モーター部が過熱し、事故や故障の原因になります。

禁止

●**お手入れは、手袋をはめておこなう。**
けがの原因になります。

指示

〈FW-S30Rの場合〉

●**リモコンに使用する電池は、指定以外の電池を使用しない。**
●**電池の⊕と⊖を間違えて挿入しない。**
●**電池は充電・加熱・分解・ショートなどさせない。火の中に入れない。**
●**電池に表示されている「使用推奨期限」を過ぎたり、使い切った電池はリモコンに入れておかない。**
●**種類の違う電池は使用しない。**
液漏れや破裂などにより、やけどやけがの原因になります。
液漏れした液にふれたときは、水でよく洗い流して、医師に相談してください。
本製品に付着した場合は、直接液にふれないようにふき取ってください。
●**電池は、使えなくなったら、すぐ取り出して処分してください。電池はお子様が誤って飲み込むと危険です。**
万一飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談してください。
●**シーズン終了後、電池の液漏を防ぐため電池は必ず抜いて保管してください。**

禁止

●**長時間風を直接からだにあてない。**
健康を害することがあります。
特に乳幼児やお年寄りやお身体のすぐれない方にはご注意ください。

禁止

●**保管するときは、器具の操作方法を知らない人(特にお子様)などが触れない所に保管する。**
けがや事故の原因になります。

指示

お願い

〈FW-S30Rの場合〉
●リモコンはていねいに扱ってください。落としたり水がかかったりすると、送信できなくなることがあります。
●リモコンの受信距離は正面で約3m以下です。室内に電子点灯形(インバータ形)の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。
●リモコンの送信部を操作部の受信部に向けて操作してください。操作部の受信部以外へ向けると動作しないことがあります。
●リモコンの送信部と操作部の受信部との間に障害物があると作動しないことがあります。
●リモコン操作をしても作動しない場合、新しいリチウム電池と交換してください。
●リチウム電池の寿命は通常の使いかたで約1年です。ただし、電池の「使用推奨期限」に近いものは、電池の交換時期が早くなります。
●同梱されている電池はおためし用ですので早く消耗することがあります。
●長期間(1箇月以上)使用しないときは、電池を取り出してください。
●電源プラグをコンセントに差し込んだ状態で運転を「切」にしても、内部の基板の消費電力が約1Wあるために操作部が少し暖かくなりますが異常ではありません。

●初めてご使用になるときは、製品内部などから、塗料などのにおいが発生することがありますが、ご使用にともない、においが出なくなります。

●故障の原因になりますので、むやみにボタン操作を繰り返さないでください。

●本製品は発電機の電源には対応していませんので、必ず商用電源を使用してください。

●落雷のおそれのあるときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

●テレビやラジオなどAV機器や電波時計から2m以上離して使用してください。
映像の乱れや雑音が入るおそれがあります。

●お手入れのとき、40℃以上のお湯は使わないでください。
高温のお湯を使うとプラスチックが変形することがあります。

●お手入れのとき、プラスチックを傷めますので、ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉、塩素や酸素系洗剤などは使用しないでください。

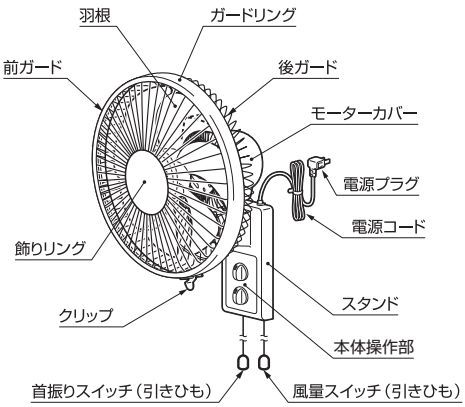
●お手入れのとき、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

●包装箱は、保管するときに必要ですから、捨てないでください。

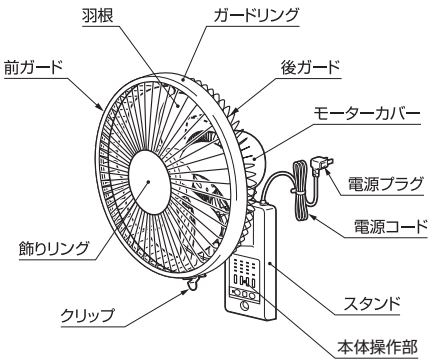
各部のなまえと梱包内容

外観図

FW-30R

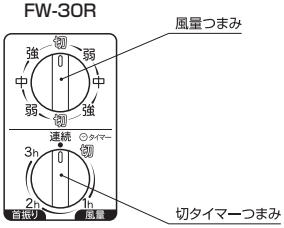


FW-S30R

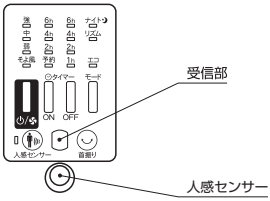


本体操作部

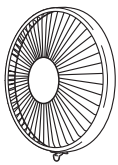
FW-30R



FW-S30R

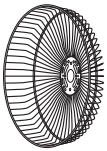


共通同梱品



前ガード

羽根



後ガード

スピンナー

ガード締め付けナット

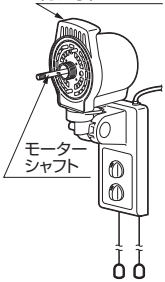
※開梱時は、本体に取り付けてあります。

保護チューブ
（サビ防止のチューブ）

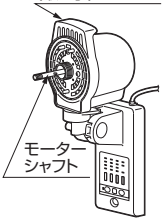
※開梱時はモーターシャフトに付けてあります。
梱包部材です。

同梱品

FW-30R



FW-S30R



本体

共通附属品

壁掛金具

木ネジ 3本

附属品 FW-S30Rのみ

送信部

蓄光加工されていますので、暗所ではある程度の時間、薄緑色にひかります。

リモコン

リチウム電池 1個
CR2032 DC3V

（7ページの リモコンに電池を入れる を参照して電池を入れてください。）

※作動確認用（おためし用）ですので、電池が早く消耗することがあります。

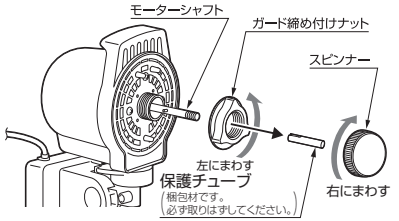
組み立てかた

お知らせ ●ガードや羽根を取り付けていない状態では、上向き下向きの角度(仰俯角度)は調節できません。モーター部が上または下を向いてしまうことがあります。

※本製品を組み立てる前には、「安全上のご注意」(1～3ページ)をよく読んでください。

後ガードの取り付けまえに

スピンナー、保護チューブ、ガード締め付けナットをはずします。

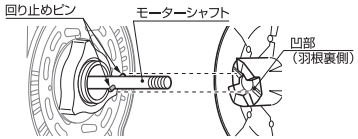


お願い
●保護チューブは保管する時のモーターシャフトの錆防止になりますので、捨てないでください。

羽根を取り付ける

① 羽根の裏側の「凹部」とモーターシャフトに組み付いている「回り止めピン」を合わせて羽根を確実に差し込みます。

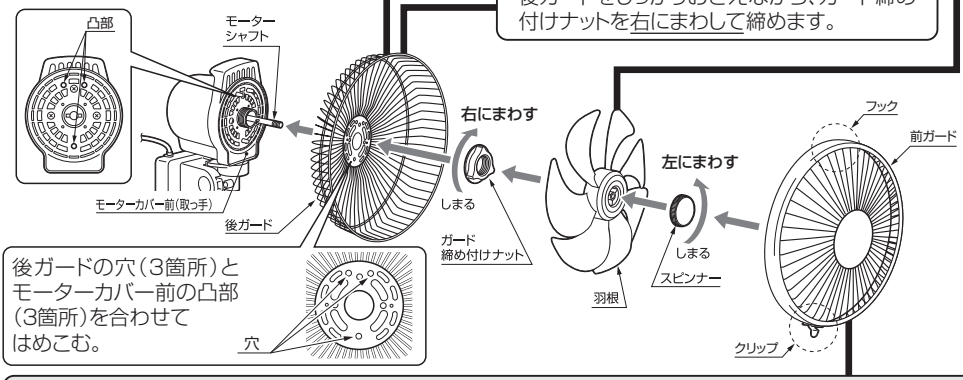
② スピンナーを左にまわして、ゆるみがないように締め付けてください。



お願い ●保護チューブは羽根を取り付ける前に必ずはずしてください。

後ガードを取り付ける

後ガードをしっかりおさえながら、ガード締め付けナットを右にまわして締めます。



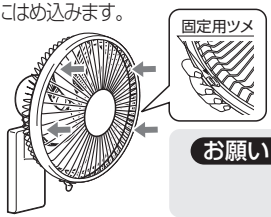
後ガードの穴(3箇所)とモーターカバー前の凸部(3箇所)を合わせてはめこむ。

前ガードを取り付ける

① 後ガードの「合わせマーク」に前ガードの「フック」を引っかけます。

「合わせマーク」は後ガードの真上にあります。

② 前ガードは、フック側からクリップ側の順番に固定用ツメを後ガードにはめ込みます。



③ 前ガードに付いている「クリップ」を後ガードに確実に差し込んでください。

お願い ●使用中、外れないように前ガードの全周、クリップは確実にはめ込んでください。

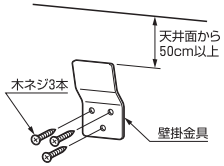
お願い ●ガード締め付けナットとスピンナーは、使用中、外れないようにしっかり締め付けてください。
●ガードが正しく装着されていない状態での使用は、大変危険です。しっかりとガードが固定されていることを確認してからご使用ください。

正しい設置のしかた

⚠警告

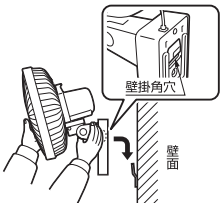
●モーター部のすき間や可動部のすき間、ガードの中にピンや針などの金属類、または指を入れない。
内部に触れたり、異常過熱して火災や感電やけがの原因になります。

禁止



壁掛金具の取り付けかた

●附属品の壁掛金具を右図のように木ネジ3本で壁に取り付けてください。
- 壁掛金具は、天井面より50cm以上離して取り付けてください。
  天井面や床面や壁面に近すぎると、扇風機が運転できません。
  取り付け位置はよく考慮してください。

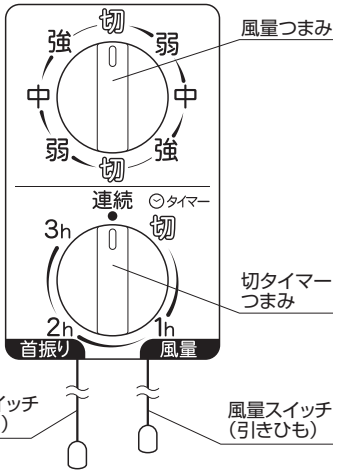


本体の取り付けかた

●本体裏面の壁掛角穴を壁掛金具に引っかけてください。このとき、本体を壁面にそって下に引き下げて固定してください。
- 取り付けの際、電源コードを扇風機と壁面との間に、はさみ込まないようにご注意ください。

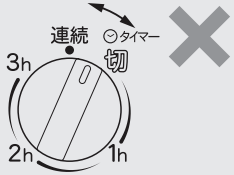
ご使用方法

〈FW-30R（メカ式）タイプ〉



お知らせ

●「切タイマーつまみ」は下図の矢印の範囲で使用しないでください。



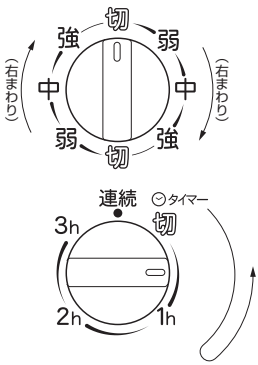
●「切タイマーつまみ」が「切」の位置にあると、風量調整をおこなっても、運転しません。通常は「連続」の位置でご使用ください。
●タイマー時間は目安です。
●首振りは運転中のみ可能です。

風量スイッチ（引きひも）

●風量スイッチの引きひもを引くと、風量つまみが右にまわり、風量が切り替わります。お好みの風量にしてください。

切タイマーつまみ（最大3時間）

●「切タイマーつまみ」をお好みの時間に合わせてください。
設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。
●切タイマーを短かい時間（約30分以内）に合わせたとき、切タイマーが作動しない場合がありますので、1時間くらいまで回してからお好みの時間まで戻してください。
●「切タイマーつまみ」が「切」の位置にあると、風量スイッチの引きひもを引いても運転しません。通常は、「連続」の位置にしてご使用ください。



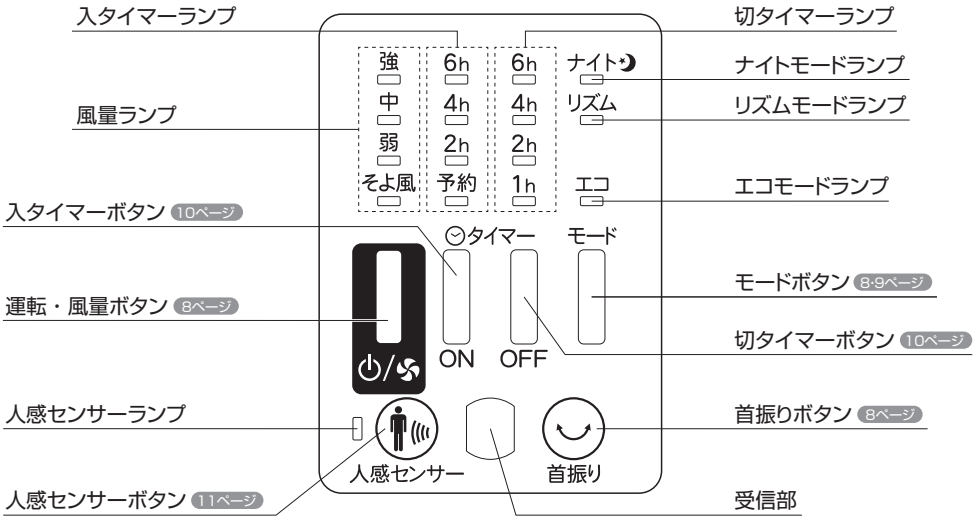
首振りスイッチ（引きひも）

●首振りスイッチの引きひもを引くと、首振りします。
●再度、首振りスイッチの引きひもを引くと、首振りを停止します。

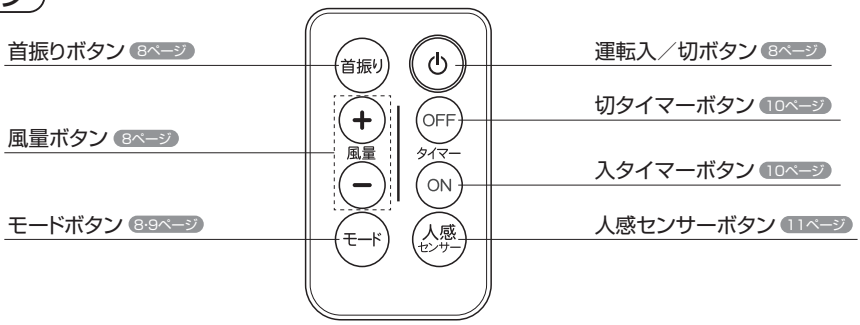
〈FW-S30R（人感センサー付きリモコン式）タイプ〉

●コンセントに電源プラグを奥までしっかりと差し込んでください。差し込むとブザー音が鳴ります。

本体操作部

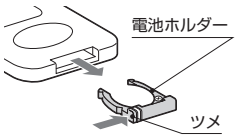


リモコン

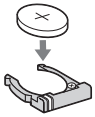


リモコンに電池を入れる

① リモコン裏面にあるツメ部分を右側へ押しながら下に引き出してください。



② リチウム電池（CR2032 3V）を「+」面を上にして電池ホルダーにはめ込みます。



③ 電池ホルダーをリモコン本体に納めます。

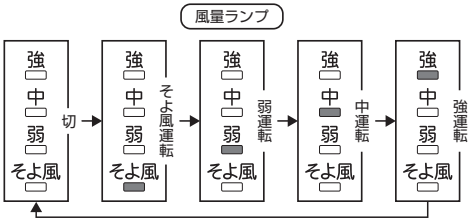
お願い ●使用済の電池は、各自治体の指導に従って廃棄してください。
（廃棄するときは、「+」「−」面をセロハンテープなどで絶縁してください。）

運転・風量ボタン（本体操作部のみにあります）

お知らせ

運転中に「運転･風量ボタン」を3秒間押し続けると、運転を停止します。

●「運転・風量ボタン」を押すと、運転を開始します。
●押すたびに風量と「風量ランプ」が切り替ります。
●コンセントに電源プラグを差し込んだ後、「運転入/切ボタン」を押すと、「そよ風」の風量で運転します。
●「風量ランプ」がすべて消灯しているときが「切」状態です。



運転入／切ボタン（リモコンのみにあります）

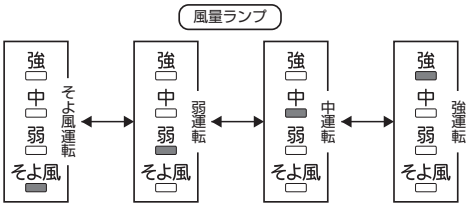
●「運転入/切ボタン」を押すと、運転を開始します。
再度、押すと運転を停止します。

運転状態の記憶

●本製品は、停止する前の運転状態を記憶します。
●運転停止後、本体操作部の「運転・風量ボタン」またはリモコンの「運転入/切ボタン」を押すと、停止する前の運転状態(風量、エコ運転、リズム運転、ナイト運転、首振り)で運転します。
●タイマー時間は記憶されません。
●電源プラグを抜くと記憶されていた運転状態は消去されます。

風量ボタン（リモコンのみにあります）

●「風量ボタン」の「 ⊕ 」「 ⊖ 」を押すたびに風量と「風量ランプ」が切り替わります。

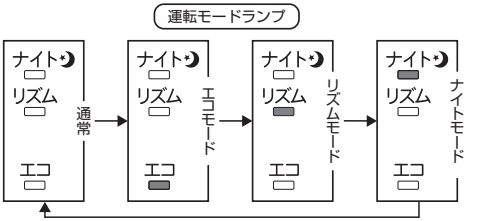


首振りボタン

●運転中に「首振りボタン」を押すと、左右に首振りします。
●再度「首振りボタン」を押すと、首振りを停止します。

モードボタン

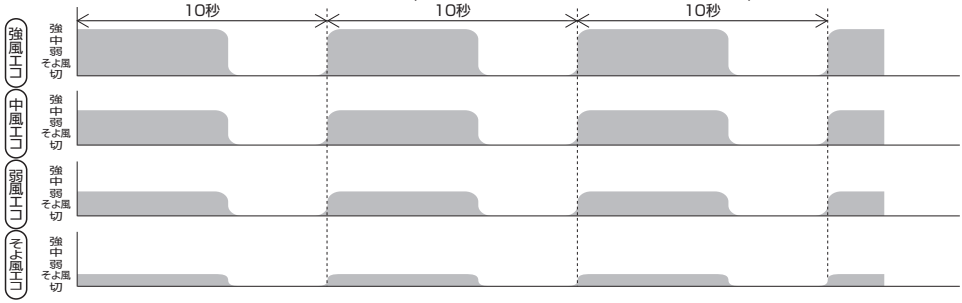
●運転中、「モードボタン」を押すたびに、運転モードが、通常→エコモード→リズムモード→ナイトモード……と切り替わります。



モード運転時の風量ランプ表示と風量パターン

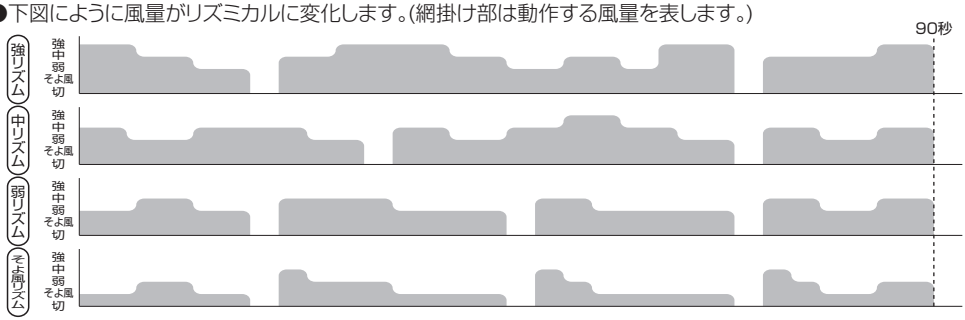
エコ運転

●「エコ運転」中は「エコモードランプ」が点灯します。
●エコ運転中は4段階の風量が設定できます。
●下図のように風量がエコパターンになります。(網掛け部は動作する風量を表します。)



リズム運転

●「リズム運転」中は「リズムモードランプ」が点灯します。
●リズム運転中は4段階の風量が設定できます。
●下図にように風量がリズミカルに変化します。(網掛け部は動作する風量を表します。)



ナイト運転

●「ナイト運転」中は「ナイトモードランプ」が点灯します。
●ナイト運転中は4段階の風量が設定できます。
●ナイト運転は開始から8時間経過すると、ナイト運転が終了し自動的に運転を停止します。
(ナイト運転は開始から2時間経過すると一旦、運転を停止します。)
●下図にように運転が変化します。

お知らせ

●ナイト運転中に風量を切り替えてもナイトモードに設定したときから8時間で、自動的に運転を停止します。

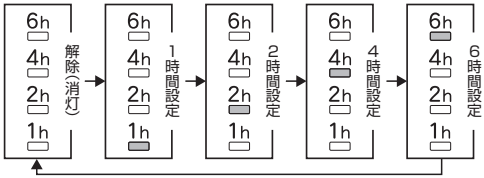
切タイマーボタン・入タイマーボタン

お願い

- 「切タイマー」は運転中に設定してください。(停止中は設定ができません。)
- 「入タイマー」のみを設定するときは、停止中に設定してください。(運転中は設定ができません。)
- 「切/入ツインタイマー」を使って、「切タイマー」と「入タイマー」を同時に設定するときは、運転中に「切タイマー」を設定してから、「入タイマー」を設定してください。
- タイマー設定中に電源プラグを抜いたり、停電したりした場合は、設定が解除されます。タイマーの設定をやり直してください。

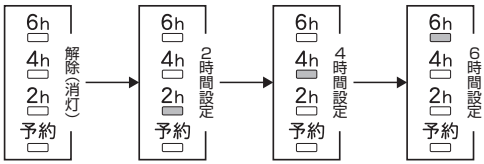
切タイマー 設定した時間が経過すると自動的に運転を停止します。

- **運転中**に「切タイマーボタン」を押してください。押すたびにタイマー時間が切り替わり、タイマーランプが点灯します。
- 時間が経過すると「切タイマーランプ」が切り替わり、残りの運転時間の目安を表示します。

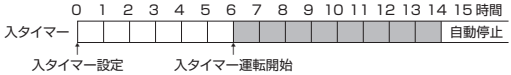


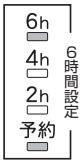
入タイマー 設定した時間が経過すると自動的に運転を開始します。

- **停止中**に「入タイマーボタン」を押してください。押すたびにタイマー時間が切り替わり、タイマーランプが点灯します。
- 「入タイマー」の設定操作後、約5秒経過すると「入タイマー予約ランプ」が点灯し、「入タイマー」の設定が完了します。
- 時間が経過すると「入タイマーランプ」が切り替わり、残り時間の目安を表示します。
- 設定した時間が経過すると、「入タイマーランプ」と「入タイマー予約ランプ」が消灯して、自動的に運転を開始します。
- 停止する前の風量・モードで運転を開始します。



例)「入タイマー」を6時間後にセットした場合(網部が運転している部分)





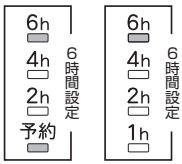
※右のイラストは6時間の入タイマーの設定が完了したときのものです。

お知らせ

- 入タイマーで運転開始後、本体ボタンやリモコンボタンを操作しなかったときは、8時間経過すると自動停止します。
- 「入タイマー」設定あとに電源プラグを抜いたり、停電したりした場合は、「入タイマー」は解除されます。

切/入ツインタイマー 「切タイマー」と「入タイマー」を同時に設定すると、「切/入ツインタイマー」になります。

1. **運転中**に「切タイマーボタン」を押して切タイマー時間を設定してください。
2. 「入タイマーボタン」を押して入タイマー時間を設定してください。
   入タイマー設定操作後、約5秒経過すると「入タイマー予約ランプ」が点灯します。



※右のイラストは6時間の切タイマーと、6時間の入タイマーの設定が完了したときのものです。

例)「切タイマー」を2時間設定、「入タイマー」を2時間設定した場合(網部が運転している部分)

お知らせ

- 「切/入ツインタイマー」を設定すると、切タイマー設定時間経過後に運転停止し、切タイマーで運転停止してから、入タイマー時間経過後に、運転を再開します。

例)切タイマーを6時間設定後1時間運転したところで、入タイマーを6時間設定した場合(網部が運転している部分)

人感センサーボタン

●運転中に「人感センサーボタン」を押すと、「人感センサーモード」になり「人感センサーランプ」が点灯します。再度押すと、「人感センサーモード」は解除されます。
- 「人感センサーモード」により停止した場合、再度運転を開始するには、「運転入／切ボタン」を押すと開始できます。運転再開時は、「人感センサーモード」により停止する前に設定していた風量・首振り、エコ運転、リズム運転は継続されます。

人の動きを感知しているとき

●「人感センサーランプ」が点滅します。

人の動きを感知していないときが続いたとき

●「人感センサーランプ」が点灯します。

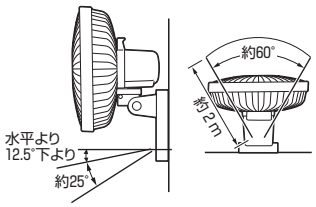
約5分後……●自動的に羽根の回転を停止します。「人感センサーランプ」は点灯したままとなります。
●5分から12時間の間は、人感センサー感知は継続して、人の動きを感知すると運転（停止前のモード・首振り）を開始します。

約12時間後… ●自動的に全ての運転を停止します。

お知らせ

●人感センサーのレンズ部を押したり、衝撃を加えたりすると、故障や動作不良の原因となります。
●人感センサー運転を設定すると、切・入タイマー設定は解除されます。
●人感センサー運転を設定すると、ナイト運転・衣類乾燥運転は解除されます。

●人感センサーの感知範囲は右図のようになります。
※感知範囲は季節や室温などの条件により変わることがあります。
●次のようなときは、正しく感知できないことがあります。
- 感知する対象がほとんど動かない場合。
- 本製品と人との間に障害物がある場合。
- 真夏の運転開始など、壁や床の温度が高い場合。
- 肌の露出の少ない服を着て熱源を感知できない場合。
- 小動物、温風や冷風の気流、白熱灯など人以外の熱源を感知する場合。
- 鏡などの反射物、携帯電話などの電波を発するものがある場合。
- 人感センサーのレンズ部に汚れが付着している場合。



風向きの変えかた

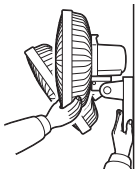
⚠警告

●モーター部のすき間や可動部のすき間、ガードの中にピンや針などの金属類、または指を入れない。
内部に触れたり、異常過熱して火災や感電やけがの原因になります。

お知らせ ●風向きを上下に変えるとき、「カチッ」と音がします。
これは角度調節した状態を確実に保持する為の動作音であり異常ではありません。

■風向きを上下・左右に変える場合

●運転を停止し、スタンド部分を片手でささえながら、本体ガードをお好みの方向に動かしてください。



お手入れのしかた

⚠警告	●改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。 火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。 分解禁止	●直接水をかけたり、水につけたり、浴室内などの水のかかり易い場所や湿気の多い場所で使用しない。 水がかかると、内部に浸水して電気絶縁が劣化し、火災や感電や漏電の原因になることがあります。水などがかかったら、使用を中止してお買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。 水ぬれ禁止
	●電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、ガタつきのないように根元まで確実に差し込む。 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は火災や感電の原因になります。電源プラグにたまったほこりなどは定期的（1箇月に1～2回）に掃除をしてください。 確認	

⚠注意	●使用時以外またはお手入れ・保管をする際は、電源プラグをコンセントから抜く。 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。 電源プラグを抜く	●お手入れは、手袋をはめておこなう。 けがの原因になります。 指示

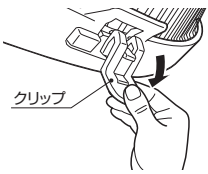
本体の掃除

本体の汚れを掃除するときは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いた柔らかい布でからぶきします。（乾いた布で強くこすると傷がつきます。）

ガード・羽根の掃除

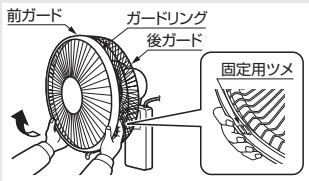
1. 前ガードをはずします。

●前ガードのクリップをはずします。



●前ガードを手前に引っ張り上げるようにして前ガードをはずします。

前ガードと後ガードの固定用ツメの位置に手をかけて、ガードリングを広げるようにして、ツメを後ガードからはずすと前ガードが取りはずしやすい構造となっています。



2. 組み立てかた（5ページ）と逆の順で羽根と後ガードを分解します。
3. 汚れを掃除するときは、ぬるま湯か中性洗剤に浸した柔らかい布をかたくしぼってふき取り、その後、乾いた柔らかい布でからぶきします。（乾いた布で強くこすると傷がつきます。）
4. 掃除が終わったら、組み立てかた（5ページ）に従ってガードと羽根を組み立てます。

お知らせ ●前ガードをはずす場合、固いことがあります。後ガードをしっかりと持ってはずしてください。

電源プラグ、コンセントの掃除

1箇月に1～2回、電源プラグをコンセントから抜いて、付着したほこりや汚れを取り除いてください。

簡単な故障・異常の見分けかた

症　状	原　因	処　置
運転操作をしても羽根が回らない	●停電していませんか?	●停電復帰後に電源プラグをコンセントに差し込む。
	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグをコンセントに差し込む。
	●羽根とガードが当たっていませんか?	●正しく組み付ける。 →5ページ
	●「切タイマーつまみ」が「切」の位置になっていませんか?(FW-30Rのみ)	●「切タイマーつまみ」を「切」以外の位置に合わせる。
	●リモコンの電池が古くなっていませんか?(FW-S30Rのみ)	●使用期限の過ぎていない新しい電池と入れ替える。 →7ページ
	●リモコン送信部を本体の受信部と違う方向に向けていませんか?(FW-S30Rのみ)	●リモコン送信部を本体の受信部に向ける。
においがする	●初めてご使用になるときは、扇風機内部などから、塗料などのにおいが発生する事があります。	●ご使用にともないにおいが出なくなります。故障・異常ではありません。
羽根がときどき止まりそうになる	●「リズム運転」、「ナイト運転」または「エコ運転」ではありませんか?(FW-S30Rのみ)	●「リズム運転」、「ナイト運転」または「エコ運転」は羽根を止める制御をしていますので、異常ではありません。
操作部やモーターカバーが暖かい	●運転中は、消費電力の熱量により少し熱を帯びます。 ●待機中でも内部の基板の消費電力の熱量により少し熱を帯びます。	●故障・異常ではありません。
異音がする	●羽根はしっかりと固定されていますか?	●正しく組み付ける。 →5ページ
	●ガードはしっかりと固定されていますか?	
	●羽根とガードが当たっていませんか?	
本体がぐらつく	●傾いた場所に設置して運転していませんか?	●丈夫で垂直な壁板または柱に取り付ける。 →6ページ

上記処置をおこなっても直らないときは、お買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。

長年ご使用の扇風機の点検

愛情点検

ご使用中に次のような症状がみられる場合は、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店にご相談ください。

- ●スイッチを入れても羽根が回らない。
- ●羽根が回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
- ●モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
- ●電源コードが折れ曲がったり破損している。
- ●電源コードに触れると、羽根が回ったり、回らなかったりと不安定。

保管・廃棄のしかた

⚠注意

●使用時以外またはお手入れ・保管をする際は、電源プラグをコンセントから抜く。
絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

●保管するときは、器具の操作方法を知らない人(特にお子様)などが触れない所に保管する。
けがや事故の原因になります。

保管のしかた

① お手入れのしかた (12ページ)にしたがって、手入れをしてください。
② **お買い求めのときの包装箱に入れるか、プラスチック袋をかぶせて、湿気の少ない所に保管してください。**
●包装箱に保管するときは、 組み立てかた (5ページ)との逆の順序でガード、羽根を本体からはずしてください。
③ **取扱説明書は大切に保管してください。**

廃棄のしかた

●製品を廃棄するときは、各自治体の指導に従ってください。
●必ずリモコンから電池を取りはずしてください。(FW-S30R)

仕様

型式の呼び	FW-30R		FW-S30R	
電　圧(V)	100			
周波数(Hz)	50	60	50	60
消費電力(W)	30	33	30	33
回転数(rpm)	1000	1050	1000	1050
風　速(m/min)	175	180	175	180
風　量(㎥/min)	32	33	32	33
首振り角度(度)	70			
コード長さ(m)	2.0			
寸　法(mm)	高さ490 × 幅360 × 奥行295			
質　量(kg)	2.6			
安全装置	モーター部温度ヒューズ、電流ヒューズ			

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

【本体への表示内容】
経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体におこなっています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります。
【設計上の標準使用期間】8年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

（設計上の標準使用期間とは）
※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。
●**標準的な使用条件**　日本産業規格JIS C 9921-1 及び(社)日本電機工業会自主基準 HD-116-3 によります。

環境条件	電圧	単相100V	想定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	周波数	50/60Hz		1日使用回数	5(回/日)
	温度	30℃		1年間の使用日数	110(日/年)
	湿度	65%		スイッチ操作回数	550(回/年)
	設置条件	標準設置(取扱説明書による)		首振り運転の割合	100(%)
負荷条件		定格負荷(風速)(取扱説明書による)			

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
●温度 30℃、湿度 65%は、JIS Z 8703 の試験状態を参考としています。
●設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、業務用など本来の使用目的以外でご使用された場合は、「設計上の標準使用期間」より短い期間で経年劣化による火災・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証とアフターサービス

保証について

●**この製品には保証書がついています。**保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入および記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
●**保証期間はお買い求めの日から1年間です。**保証書の記載内容によりお買い求めの販売店が修理いたします。
なお、修理内容によっては商品交換にてご対応させていただくことがございます。
保証期間中でも有料になることがありますので、無料修理規定をよくお読みください。
●**保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。**修理によって機能が維持できる場合は、お客様の要望により修理いたします。費用など詳しいことはお買い求めの販売店にご相談ください。
弊社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給いたします。
●**扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。**なお、故障の状況により、修理に代えて商品交換にてご対応させていただくことがございます。また、商品交換にて対応する場合、類似商品・代替商品でのご対応をお客様にお願いする場合がございます。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

⚠警告
●**改造は絶対にしない。また修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造はおこなわない。**
火災や感電やけがの原因になりますので、お買い求めの販売店または、弊社の お客様相談窓口 にご相談ください。

使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

型式…FW-30R・FW-S30R
故障状態…できるだけ詳しく
ご芳名・ご住所・お電話番号
お買い求め年月日

●アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または下記の お客様相談窓口 にご相談ください。
●ご贈答、ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での弊社製品取扱店を紹介させていただきます。

お客様相談窓口

製品についてのお問い合わせ、故障修理のお問い合わせはお買い求めの販売店にご連絡ください。
販売店にお問い合わせできない場合は、下記の お客様相談窓口 までご連絡ください。

株式会社 トヨトミ **お客様相談窓口**

フリーコール **0120-104-154**　**FAX 052-857-1220**

受付時間　平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時
※土・日・祝日は除く

ホームページ　https://www.toyotomi.jp/

トヨトミ 壁掛扇風機 保証書

本保証書は、本書記載内容により無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買い求めの日から下記期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

型　式　FW-30R　FW-S30R　　保証期間　お買い求め日より1年間

※お買い求め日　　年　　月　　日

※お客様　ご芳名　　様

〒□□□-□□□□

ご住所

〔電　話　　（　　）　　〕

※販売店名・住所・電話番号

※印欄に記入がない、あるいは購入・支払いを証明するものがない場合は有料修理となりますから必ず確認し、**購入証明書（領収書）を保管してください。**

【 無 料 修 理 規 定 】

1. お買い求めから上記保証期間中に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容により、お買い求めの販売店または弊社が無料修理致します。
2. 無料修理をお受けになる場合は、本書あるいは購入日・支払いを証明するものをご提示のうえ、お買い求めの販売店または弊社にご依頼ください。
3. ご転居やご贈答品等でお買い求めの販売店に修理を依頼できない場合は、弊社までお問い合わせください。

4. 保証期間内でも、次の場合は有料になります。

（イ）　取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従わない使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
（ロ）　お買い求め後の器具の転倒、落下、衝撃、輸送等による故障及び損傷。
（ハ）　火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害による故障及び損傷。
（ニ）　一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
（ホ）　本書のご提示がない場合。
（ヘ）　本書にお買い求め年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、または字句を書き替えられた場合。通信販売等で購入され、それを証明する商品の送り状・支払明細書の提示がない場合。ネット販売等を利用した個人売買品や譲渡品、中古品の修理。
（ト）　部品の消耗による部品交換及びメンテナンスの費用。

5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い求めの販売店または、弊社の**お客様相談窓口**までお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書の「保証とアフターサービス」の項をご覧ください。

●お客様の個人情報は、弊社規定により、厳格に管理します。保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

修理メモ

株式会社 トヨトミ
〒467-0855　名古屋市瑞穂区桃園町５番１７号

お客様相談窓口

フリーコール **0120-104-154**

受付時間　平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
※土・日・祝日は除く

FAX　052-857-1220
ホームページ　https://www.toyotomi.jp/